

2021年春 学会のご案内

サクラファインテックジャパンは、各学会における新型コロナウイルス感染対策と
協調しながら、展示および共催セミナーを実施いたします。
各地の会場やWeb開催にて、多くの皆さまとお会いすることを楽しみにしております。

4月

第110回日本病理学会総会

現地開催 会期:2021年4月22日(木)~24日(土)
会場:京王プラザホテル(東京都・新宿区)
Webオンデマンド 会期:2021年4月22日(木)~6月28日(月)
(Web開催では展示会はありません)

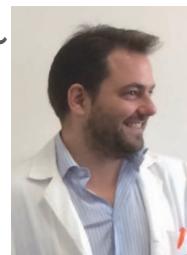
スイーツセミナー9(SS9)

病理検査・診断の未来像

~若手病理医が取り組んだプライマリ診断100%デジタル化への道のりと効果~

(本セミナーはZOOMによるリモート講演および質疑応答となります。)
(Webオンデマンドでの配信は、5月17日~6月28日の予定です。)

期日 2021年4月23日(金)
16:00~16:50
会場 第5会場(南館4F 錦)
座長 石川 俊平 先生
<東京大学 大学院医学系研究科 衛生学分野>
演者 Dr. Juan Antonio Retamero, MD, MSc
<Pathologist, Consultant Histopathologist>
共催 第110回日本病理学会総会
サクラファインテックジャパン株式会社



Dr. Juan Antonio Retamero,
MD, MSc

当セミナーについて(演者より)

最適な病理診断を臨床医や患者様へ提供するためにデジタルパソロジーは有効なツールの一つである。
デジタルパソロジーの導入により、AIツールの開発やビッグデータ基盤構築を可能にし、さらに病理医の
診断業務を補助するコンピューショナルパソロジーへの実現に導く。
グラナダ大学病院では、コンピューショナルパソロジーを実現するために2016年からの1年間でプ
ライマリ診断を100%デジタル化することに成功した。同時に診断業務の効率も向上させることができた。
今回の講演にて、その導入経緯と効果についてご紹介する。

Dr. Juan Antonio Retamero ユアン・アントニオ・レタメロ 病理医・病理診断コンサルタント(スペイン)

病理診断を支援するコンピューショナルツールの開発とそのツールの臨床的バリデーションを専門と
している。デジタル化とともに進化する病理診断を提唱しており、デジタル・コンピューショナル関連の
国際イベントでの多くの講演実績を有する。グラナダ大学病院のデジタルパソロジー導入プロセスに参画
し、2016年に同病院でのプライマリ診断の100%デジタル化に大いに貢献した。

サクラファインテックジャパン株式会社

東京都中央区日本橋本町3-1-9
www.sakura-finetek.com

機器・消耗品に関するお問い合わせ
「サクラサポートライン」
☎0120-392-874

学術的なご相談
「病理の110番」
☎0120-155-390

注文・カタログ請求等の
お問い合わせ
☎03-5643-2630

病理関連技術情報サイト
「標本道場」
www.sakura-finetek.com

病理標本作製のウェットラボ
LAB SQUARE さくほ
ラボ・スクエア

